

薪割りの仕方

①人数確認、服装の点検、健康状態のチェックをします。



②活動のねらいや注意点を説明します。



③用具を準備します。ナタは事務室で貸し出します。薪割り台は活動場所にあります。



④ナタを持つ手の軍手を外して、もう片方の手に重ねます。



⑤薪の束の中から節がないものを選びます。



節

⑥軍手をした手で薪を持って、台の上に立てます。



⑦ナタを持って、薪の上に静かに置きます。※決して振り降ろしません。



⑧薪をおさえていた手を外します。



⑨別の太い薪で、ナタの背をたたき、ナタを薪に割り込ませます。
(誰かにやってもらってもよいです。)



⑩なたが薪に割り込んだら、叩くのをやめて、なたに薪がついたまま台の上に打ちつけます。(足にナタが当たらないように真っ直ぐに降ろします。)



⑪⑤～⑩を繰り返し、細い薪を作り、野外炊事等に活用します。

⑫後片付けをします。事務室に活動終了の報告をし、借用物品を返却します。

- ・活動に使用した道具は、責任をもって返却してください。
- ・ナタの使用については、安全の徹底を図ってください。
- ・使い終わったナタはケースに戻し、台の上に保管します。
- ・焚きつけ用として使う場合には、太い薪を2本割れば十分です。